

2022/3 Vol.25

水戸赤十字病院広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48
TEL.029-221-5177(代表) <http://www.mito.jrc.or.jp>

ご自由にお持ちください **Take Free!**

虹

にじ

虹の由来／架け橋となるような広報誌を目指します。



1月26日、院内で患者さまの容体が急変した場合を想定したコードブルー訓練を実施しました。

人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.



日本赤十字社 水戸赤十字病院
Japanese Red Cross Society

院長あいさつ

ロボット支援手術のご案内

地域医療連携課 整形外科のご案内

就任・退職のお知らせ

院長あいさつ

昨年1月早々にコロナ病床を80床に拡大し、県内のコロナ対応の中心として第3波に向かい、春の第4波、夏の第5波と懸命に対応してきました。第3波の時期には院内感染も発生し、通常の診療を一部制限することとなり、皆さまには多大なご不便とご迷惑をおかけしました。

今年に入ってから、オミクロン株の流行による第6波が到来しました。当院では、コロナ病床を85床確保し、体制を整えております。通常診療の維持とコロナ対応の双方で、当院が担う役割を果たすべく、今後も対応してまいります。

この間、行政からのご支援のみならず、地域の企業や個人の方々からご支援、温かいご声援をいただきました。特に幼稚園や小・中学校からいただいた応援のメッセージは、コロナ医療の最前線で奮闘する職員にとって、心の癒しや励みとなっております。深く感謝申し上げます。

感染対策のための面会制限を続ける中、昨年11月には、入院患者さまとご家族さまに少しでも安心していただけるように無料でご利用いただける院内Wi-Fiを整備しました。これからも時宜に合った患者サービスの向上に取り組んでまいります。

当院は近隣の公立・公的医療機関と比べて医師が少ない状況が続いています。皆さまにこれまで以上に適切な医療を提供できる体制を整えるため、引き続き各大学への派遣依頼や医師紹介会社の活用を進めて医師の獲得に努めてまいります。また、初期臨床研修医については、3年連続でフルマッチとなり令和4年度には5名の研修医が入職する予定です。地域の医療を担う人材の育成にも一層注力してまいります。

さて、令和5年6月、当院は創立100周年を迎えます。皆さまに支えられ、歩んできた歴史を胸に、これからも「地域に愛され、信頼される病院」を目指して邁進する所存です。今後ともよろしく願いいたします。



院長 佐藤 宏喜



紹介状持参のお願い



次の場合は、「**紹介状**」が必要となります。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合

お持ちでない方は

選定療養費5,500円(税込)が必要となります。

皆さまの、ご理解とご協力をお願いいたします。

「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、妊婦さんを一丸となってケアいたします。ハイリスクでない方も、里帰り分娩の方も、当院でのお産を歓迎いたします。妊婦さんが初診の際には、選定療養費はかかりません。受診を希望する妊婦さんからの電話予約も可能ですので、産科へお問い合わせください。



ロボット支援手術のご案内

当院では、泌尿器科、外科、産婦人科の3科でロボット支援手術を行っています。当院のロボット支援手術についてご紹介します。

ロボット支援手術は、内視鏡カメラや手術器具を装着したロボットアームを医師が遠隔操作して行う手術です。腹腔鏡手術と同様に、腹部にあけた数カ所の小さな穴から内視鏡と手術器具を挿入し、映像を見ながら手術を行います。

当院では2013年に泌尿器科でロボット支援手術を開始し、その後外科・婦人科でも導入。2019年12月には手術件数500件を達成しました。2022年1月時点では834件と着実に実績を重ねています。

また、泌尿器科・外科では日本内視鏡外科学会ロボット支援手術認定プロクターを取得した医師が執刀します。



ロボット支援手術のメリット・デメリット



メリット

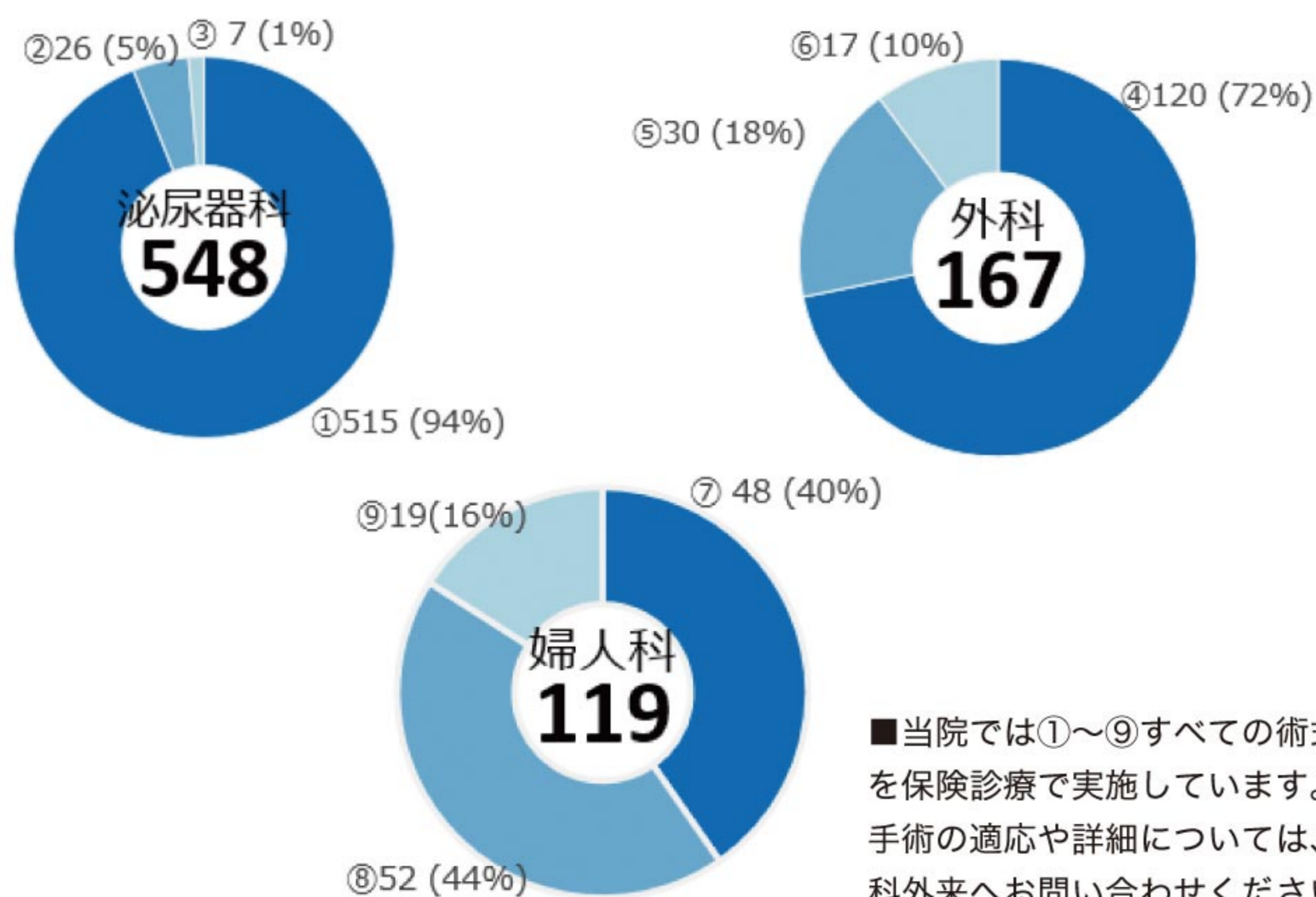
- ・3D映像 体の中の様子を奥行きのある映像で捉えることができる
- ・多関節の鉗子(かんし) 手より可動域が広く、自在な動きができる
- ・手ブレ補正

⇒より低侵襲な手術が可能となります

デメリット

- ・触覚がない 執刀する医師の技術・トレーニングにより補います

当院のロボット支援手術実績(2022年1月時点)



術式	件数	開始年月
①前立腺悪性腫瘍手術	515	2013.9
②腎悪性腫瘍手術	26	2017.7
③膀胱悪性腫瘍手術	7	2021.8
④胃切除術	120	2016.3
⑤噴門側胃切除術	30	2018.5
⑥胃全摘術	17	2016.5
⑦腔式子宮全摘術	48	2018.9
⑧子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る)	52	2018.11
⑨仙骨腔固定術	19	2020.10

地 域 医 療 連 携 課

整形外科のご案内

当院整形外科は筑波大学からの派遣で、2021年4月から専門医が1名増員となりました。主に膝、股関節を中心に一般整形外科疾患、人工関節の手術を行っています。さらに同年10月からは、若手専攻医2名が増え、骨折など整形外科的外傷を中心に手術を行っています。3名とも茨城出身なので外来、入院の患者さまとの会話も弾んでいるようです。

さらに、筑波大学からは脊椎専門医の派遣もあり、第1・3・5木曜日に「脊椎外来」での診察、脊椎手術を行っています。手術症例として、骨折などの急性疾患、慢性の脊椎疾患のご紹介をいただければと思います。

これまでどおり、肩関節、膝関節、スポーツ、関節リウマチ、骨粗しょう症についても、専門的に外来診療、入院手術をしています。2年前からはリハビリ専門医が就任し、リハビリ治療も充実しています。

また、地域包括ケア病棟は、新型コロナ対応のためお休みしていましたが、2022年1月に再開しました。レスパイト入院や短期入院などの回復期治療に対応しています。



◎整形外科外来は「紹介型外来」となっています。

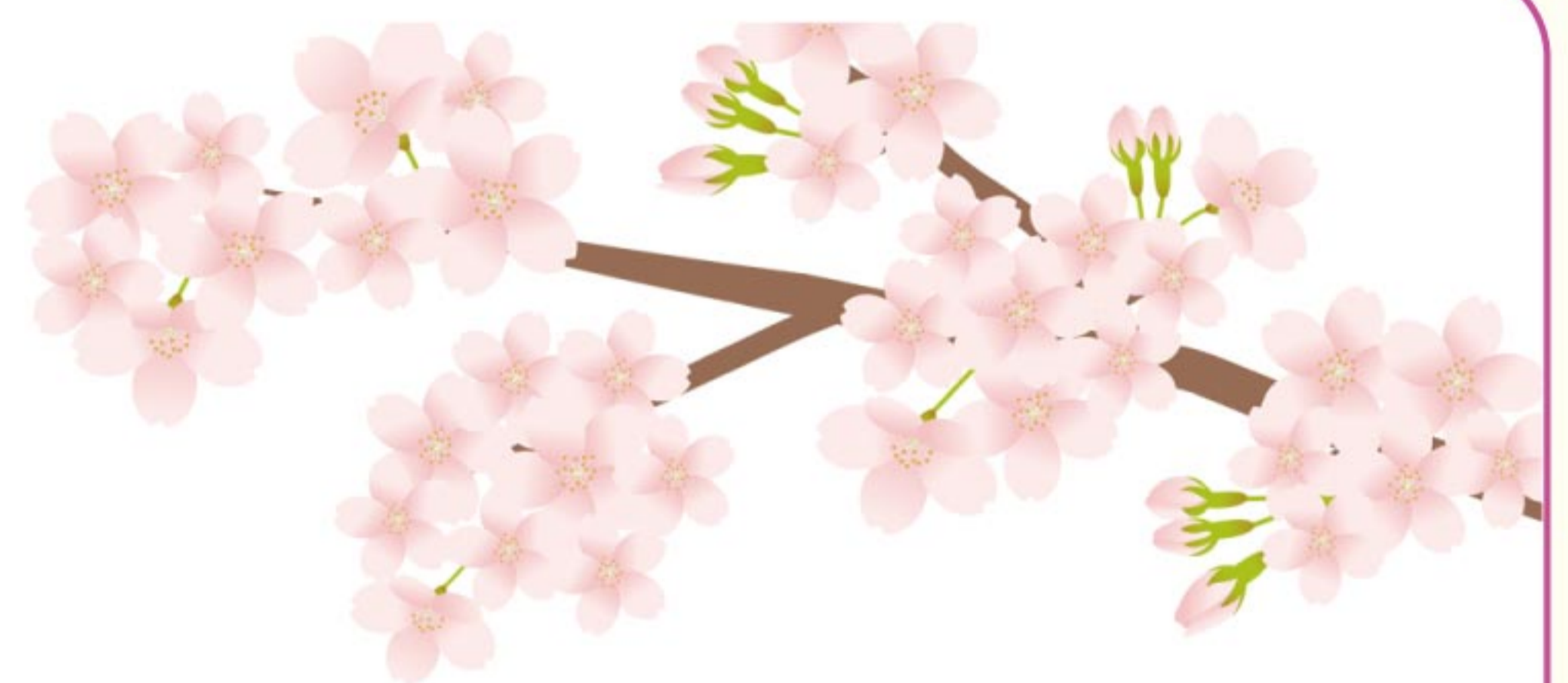
当院を1年以上受診されていない患者さまは、診療情報提供書(紹介状)が必要になります。お急ぎの際は、登録医の先生方から電話でのご相談も可能です。

就任のお知らせ【令和3年12月6日付】

産婦人科

中林 誠 (なかばやしまこと)

どうぞよろしくお願いいたします。



退職のお知らせ

【令和4年3月31日付】

産婦人科

島田 佳苗 *
(令和3年12月5日付)

角藤 結莉
(令和3年12月31日付)

副院長

上牧 裕 *

内科

坂内 通宏

脳神経外科

遠藤 聖 *

外科

植松 陽介

外科

小金澤 樹

整形外科

深谷 美里

皮膚科

羽鳥 由夏

産婦人科

藤岡 淳朗

研修医

平賀 聡哉

研修医

ハズラ デバブラタ

多田 研吾

遠藤 周祐

大変お世話になりました。
なお、*印の職員は退職後も当院で診療いたします。